

学校だより No.2

校長室の窓から

平成30年4月

< 校訓 >

いのちを大切にしよう
きまりを守ろう
進んでことにあたらう
相手の立場に立って考えよう



自転車のマナーについて

新年度がスタートして約3週間、1年生は中学校の生活にも慣れたでしょうか？2・3年生は新鮮な気持ちと「やるぞ！」という気持ちを持ち続けているのでしょうか。

長年プロ野球に携わり伝説の打撃コーチと言われた人が、伸びる選手の共通点をあげています。

- (1)素直であること
- (2)好奇心旺盛であること
- (3)忍耐力があり、あきらめないこと
- (4)準備を怠らないこと
- (5)几帳面であること
- (6)気配りができること
- (7)夢をもち、目標を高く設定することができること

もちろんすぐれた技術を持っていることは大事なことです。それに加え、これらのこともしっかりと身につけている人が一流選手へと成長していくのだらうと思います。また、その人は、このことはプロ野球選手だけでなく、一般の人にもあてはまるのではないらうかと言われています。みなさんは、どう思いますか？

中学校の部活動も春季大会が始まります。また、仮入部期間も終わり、1年生も本格的に中学校の部活動に参加していますが、これから、大会に参加するときや練習試合に行く時などに自転車で移動することがありますが、マナーを守り、安全には十分気をつけてください。

自転車のマナーに係る苦情が学校にも寄せられています。地域の方に迷惑をかけてはいけません。ましてや、怪我をしても、怪我をさせてもいけません。一人ひとりがしっかりと意識することで防げる事故もあると思います。安全走行を心がけてください。

4月26日(木)に、本年度も1年生を対象に自転車安全教室を実施しましたが、その時に学んだことをしっかりと頭に入れて行動してほしいと思います。

～保護者の皆さんへ・・・自転車安全保険に加入してください・・・～

自転車での事故が大きな問題となっていますが、特に、自転車と人の事故は20年間で5倍になっていると言われています。1億円を超える賠償が言い渡された事例もあるそうです。保険への加入がまだの人は、万が一に備え、是非加入をお願いします。また、自動車保険等と自転車安全保険がセットになっている場合もあるそうですので、契約内容に含まれているか一度確かめてみてください。



学校の図書館 武庫東中学校の図書館は、多くの図書ボランティアの人にお世話になって開館しています。利用したことがありますか？また、のぞいたことはありますか？今は、蔵書点検をしてくれていますが、きっと、今年度も美しい環境を整えてくれると思います。一般の図書館にはかなわないかもしれませんが、大切な学校施設の1つであること、また、本当に多くの図書ボランティアの方が工夫を凝らして、整備や蔵書管理をしてくれていることを知っておいてください。

本もジャンル別にていねいに整理され、大変見やすく、目当ての本も大探しやすくなっています。是非、多くの人の利用してほしいと思います。ボランティアのみなさん、本当に、ありがとうございます。今年度もよろしく願います。

また、図書ボランティアのお手伝いをしていただける方がおられましたらご連絡ください。



土曜参観・学級懇談会 ～担任との初めての顔合わせです～

土曜参観を実施しました。本当に多くの方に来校いただき、ありがとうございました。担任との初めての顔合わせの機会でもあり、5校時の参観授業は担任の先生の教科で実施しました。学級懇談会の後、1年生は宿泊学習の保護者説明会を開催しました。



夢・目標

昭和20年代に手塚治虫先生の「鉄腕アトム」の漫画が少年雑誌に掲載されました。動く階段、自動的に開閉するドア、計算したり、考えたりする機械、人間の代わりに掃除や仕事をするロボットなど夢のような場面が登場しています。70年以上たった今を見てみると、それらは、夢の話ではなくなっています。エスカレーターに乗ったり、自動ドアを通ったり、また、コンピューターやスマホを当たり前のように操作しています。

当時は、「こんなことができたらいいな・・・」と考えていた人がおり、鉄腕アトムの漫画に、いろいろな物や場面として登場したのだらうと想像します。そして、今、多くのことが現実になっています。

スタートは「こういうふうになりたい」「これを完成させたい」という意志・気持ちだと思いますが、夢や目標を実現するためには「何をどうしたらいいのかわからないのか」→「どう進めたらいいのかわからないのか」→「どこから取りかかればいいのかわからないのか」→「どんな準備が必要なのか」など考えて、失敗もしながら、また、色々と試行錯誤しながら取り組んでいくことが必要だと思います。そして、繰り返しているうちに、イメージと現実の距離が少しずつ縮まっていくのだらうと思います。

「ひょっとして、できるのでは・・・」と思えたら、自然と意欲もわいてきます。また、少しでも「進歩した」「わかった」と感じたら、次も頑張ろうという気持ちもわいてきます。身近なところで、夢や目標をつかって取り組んでみてください。つくればすぐに達成できるのではないですが・・・、やっとならば実現への距離が縮まってきます。失敗の繰り返しです。チャレンジです。積み上げていきましょう。